

2007年度 地域経済研究会
会 員 紹 介

本年度会員の業績紹介です。

岩佐 和幸(高知大学)

【共著】

「フィールドワークをやってみよう」高知大学松尾國彦基金図書刊行会編『越境する人と文化—人文・社会科学をはじめめる人のための参考書—』リーブル出版、2007年(分担執筆と編集を担当)。

【論文】

「ドイツワイン産業の新展開—グローバル競争とエコワイン—」『国際社会文化研究』第7号、2006年。

【学会報告】

「東南アジアにおける輸出指向型農業とアグリビジネス—パーム油関連企業の垂直的統合化・多国籍化を中心に—」日本比較経営学会 2007年度全国大会、明治大学、2007年5月。

【小論】

「発展途上にあるアジアの有機・エコ農業」日本環境会議／「アジア環境白書」編集委員会編『アジア環境白書 2006/07』東洋経済新報社、2006年。

遠藤 環(京都大学東南アジア研究所研究員(グローバルCOE))

【単著】

博士論文「グローバル化時代のバンコクにおける構造変化とインフォーマル経済」京都大学大学院経済学研究科 2007年5月授与。(第6回井植記念「アジア太平洋研究賞」「佳作」(2007年10月授賞))。

【学会報告】

「グローバル化時代の構造変化とインフォーマル経済」地域経済学会春季大会、京都大学、2007年3月。

名和 洋人(京都大学大学院)

【論文】

「アメリカ合衆国カリフォルニア州における水資源開発事業の成立と展開：セントラルバレー・プロジェクトを中心に」『経済論叢別冊 調査と研究』第33号、京都大学、2006年10月。

「カリフォルニア州における大規模水資源開発事業とその地域的インパクト：1930～1970年を中心に」『歴史と経済』196号、政治経済学・経済史学会、2007年7月。

池島 祥文(京都大学大学院)

【学会報告】

「途上国農業開発プログラムにおける国連機関とアグリビジネス」地域経済学会春季研究集会、京都大学、2007年3月。

横山 隆(八尾市役所)

【政策課題研究】

「地域産業政策の課題と展望—先行研究からの考察—」『日本地域政策研究』第5号、2007年3月。

大貝 健二(京都大学大学院)

【共著】

「地域産業政策の新しい動向と産地支援型公設試験研究機関の再編—京都市産業技術研究所繊維技術センター—」植田浩史・本多哲夫編著『公設試験研究機関と中小企業』創風社、2006年。

【学会報告】

「戦後における金属加工産地の構造変化と燕産地の適応力—産地内分業における研磨工程を中心に—」政治経済学・経済史学会秋季学術大会 明治大学、2006年10月。

「金属加工産地の構造変化と研磨業の再編—産地外共同受注組織『磨き屋シンジケート』の事例を中心に」日本地域経済学会第18回大会、福島大学、2006年11月。

【報告書】

大東市『大東市製造業実態補充調査報告書』2006年9月。

山崎 智博(京都大学大学院)

【学会報告】

「戦時下における「神都計画」の構想と実際—三重県宇治山田市を中心に—」日本地域経済学会福島大会、福島大学、2006年11月。

【論文】

「神都計画」の構想と実際—戦時期における宇治山田市都市計画をめぐって—」『三重県史研究』第22号、2007年3月。